

1. 平成29年産米の食味試験の実施

当協会は、良質米作りの推進と米の消費拡大に役立てるため、昭和46年産米より全国規模の代表的な産地品種について食味試験を行い、その結果について毎年食味ランキングに取りまとめて発表し、関係者の参考に供してまいりました。

このたび、47回目の食味ランキングとして、平成29年産米の151産地品種（28年産は141産品種）について平成29年11月から平成30年2月までの期間に食味試験を実施し、その結果を、「米の食味ランキング」として取りまとめました。

平成29年産の食味試験の実施及び食味ランキングの取りまとめについては、下記の通りです。

(1) 食味試験の対象産地品種

道府県の奨励品種であること、作付面積が一定の基準を満たすものであること等の基準を定め選定しました。

なお、対象品種のうち生産・流通の実情から、同一道府県内を2つ以上の地区に区分されている場合は、その地区別に食味試験を実施しました。

(2) 食味試験の供試試料

その産地及び品種が正確なことが最も重要であることから、29年産米の供試試料の選定に当たっても、関係者の協力を得ながら、当該品種の道府県内又は、地区内の代表的産地で生産され、かつ、当該品種の特徴の明確なものを選定するよう特に留意しました。

なお、品位は原則として検査等級1等のものとししました。

(3) 炊飯器

炊飯はPanasonic IH SR-H

(4) 実施期間

食味試験は、平成29年11月から平成30年2月までの期間に実施しました。

(5) 供試試料の保管

試験実施期間中の基準米及び供試試料の食味低下を防止するため、低温庫で保管する等特段の注意を払いました。

(6) 作柄

平成29年産水稻の全国農業地域別の作柄は、北海道、東北、北陸、関東・東山及び東海では、全もみ数は一部を除き「平年並み」ないし「多い」となったものの、7月下旬から8月にかけての日照不足やその後の低温等の影響により登熟が平年を下回る地域がありました。

近畿以西では、全もみ数は一部を除き「平年並み」ないし「多い」となり、登熟は、九州で9月中旬以降の日照不足等による影響が見られたものの、その他の地域ではおおむね順調であったことから、作況指数は、全国平均100の「平年並み」となりました。

(7) 食味試験は、当協会において選抜訓練した専門の評価員である食味評価エキスパートパネル20名により、白飯の「外観・香り・味・粘り・硬さ・総合評価」の6項目について、複数産地コシヒカリのブレンド米を基準米とし、これと試験対象産地品種のものを比較評価する相対法により行いました。

また、エキスパートパネル20名は、予め、食味の順番による評価の偏りをなくすため、1グループ3～4名の6グループに編成し、グループ別に試食の順序を変えて行いました。

(8) 評価は、それぞれの項目について「基準と同じ」は「0」、これより良・不良の度合いにより「わずかに・少し・かなり」の3段階に区分して、「±1・±2・±3」として評価値を求めました。

(9) 食味ランキング区分の仕方は、食味の総合評価結果に基づき、基準米よりも特に良好なものを「特A」、良好なものを「A」、おおむね同等のものを「A'」、やや劣るものを「B」、劣るものを「B'」にランク付けしました。

2. 平成29年産米の食味ランキングの概要

(ア) 平成29年産の対象産地品種についてみると、「特A」にランクされたものは43点(28年産は44点)、「A」にランクされたものは76点(28年産は79点)、「A'」にランクされたものは32点(28年産は18点)、「B」及び「B'」にランクされたものはいずれも該当なしとなっています。

年産 \ ランク	特A	A	A'	B	B'	計
29年産	43	76	32	0	0	151
28年産	44	79	18	0	0	141

(イ) 平成29年産米の特Aランクの品種別にみた産地品種数

(注) () 内は28年産米の産地品種数

あきさかり	1 (2)	ななつぼし	1 (1)
あきたこまち	1 (1)	にこまる	1 (2)
あきほなみ	1 (1)	ハツシモ	0 (1)
おいでまい	0 (1)	ハナエチゼン	1 (0)
キヌヒカリ	1 (1)	はるみ	1 (1)
きぬむすめ	3 (4)	ひとめぼれ	4 (4)
コシヒカリ	12 (14)	ヒノヒカリ	3 (2)
彩のきずな	1 (0)	ふっくりんこ	0 (1)
さがびより	1 (1)	みずかがみ	1 (1)
青天の霹靂	1 (1)	森のくまさん	1 (0)
つや姫	4 (2)	ゆめぴりか	1 (1)
てんこもり	0 (1)	夢しずく	1 (0)
とちぎの星	1 (0)	夢つくし	1 (1)
		計	43 (44)

品 種 数 平成29年産 22 平成28年産 21

(ウ) 新規に食味試験の対象とした産地品種の食味ランク

(産地)	(地区)	(品種名)	(ランク)
岩手		銀河のしずく	A
埼玉	県東	彩のきずな	特A
静岡	東部・中部・西部	にこまる	A
和歌山	県北	きぬむすめ	A
高知	県西	コシヒカリ	A'
高知	県西	ヒノヒカリ	A'
高知	県北	にこまる	特A
大分	北部	ヒノヒカリ	A
大分	東部	ヒノヒカリ	A
宮崎		おてんとそだち	A